

人権・同和問題の解決に向けて

輝く未来(教材編)



「共に学ぶ
地区別懇談会」
をめざして

第五次輝く未来計画(栗東市人権・同和教育推進5ヵ年計画)2021-2025

栗東市では、「一人ひとりが互いの人権を尊重し合い、差別や偏見のない住みよいまち」をめざして、「第五次輝く未来計画」を「栗東市人権擁護に関する条例」のもと策定しました。

認め合おう お互いを

広げよう つながりを

深めよう 学びを

相手を
理解する心、
尊重する心を
大切にする

お互いを
認め合う

学びを
深める

つながり
を広げる

人と、
地域と
つながり、
人権の輪を
広げる

差別の現実を学び、
人権・同和問題を正しく理解する

めざす姿



一人ひとりが互いの人権を尊重し合い、
差別や偏見のない住みよいまち



人権・同和教育啓発の合言葉

一人ひとりがまず一步! 差別を「なくす」行動を!

考えよう 1

性の多様性について考えよう

～誰もが自分らしく生きられるように～



性のあり方は、2つではなくグラデーション



「グラデーション」という言葉があります。段階的に色が変わっていく時になどに使いますね。では、「性のあり方はグラデーション」とはどういう意味なのでしょう。

これまで性別には「女性」「男性」の**2つしかない**と認識されてきました。しかし、一人一人の顔や性格が違いうように、性は人によってさまざまです。性のあり方（セクシャリティ）はもっと多様であり、虹のようにグラデーションなのです。

次のことについて、あなたは「女性」「男性」または「両方」、どんなイメージをもちますか。

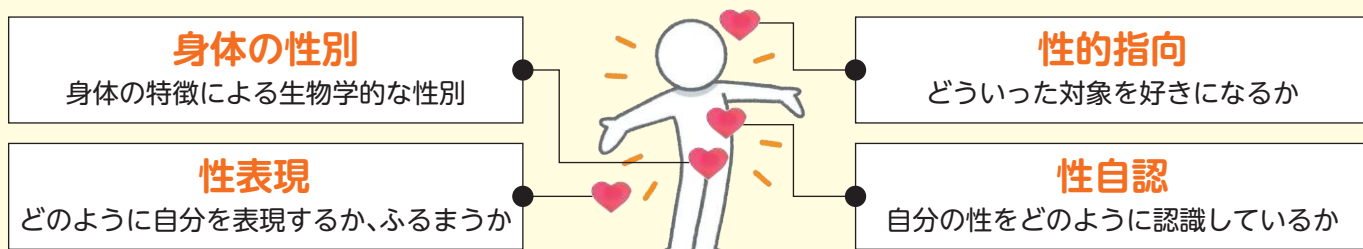
- | | |
|--------------------------------------|--|
| ☐ お菓子作りが得意 | ☐ 機械に強い |
| ☐ 服はピンク系の色が多い | ☐ すぐに泣く |
| ☐ 保育士を目指している | ☐ トレーニングで筋肉をつけている |
| ☐ 日曜大工が得意 | ☐ スカートををはいている |



課題 I

あなたがどうして上の答えのようなイメージをもったのか、理由を考えましょう。

いろいろな性のあり方



それぞれの要素は、必ずしも「女」「男」のどちらかにはっきりと分けられるものではありません。これらの要素の組み合わせは多様であり、私たちの顔や性格が違いうように、性のあり方もそれぞれ多様です。

上の要素の組み合わせによってさまざまなセクシャリティ（性のあり方）が存在します。

- | | | |
|--|--|--|
| L レズビアン
女性として女性を好きな人 | G ゲイ
男性として男性を好きな人 | Q クエスチョニング
セクシャリティが定まっていない人、定めない人 |
| B バイセクシャル
異性を好きになることもあれば、同性を好きになることもある人 | T トランスジェンダー
生まれた時に割り当てられた性別とは異なる性別で生きる人 | 他にも、性的指向や性自認がわからなかったり、悩んだりしている人や、自分を男性・女性のいずれとも認識していない人もいます。 |



SOGIとはSexual Orientation（性的指向）と Gender Identity（性自認）の頭文字をとった言葉です。LGBTQは特定のセクシャリティを表す言葉ですが、すべての人に性的指向と性自認はあるため、SOGIはすべての人に当てはまる言葉となっています。

性的マイノリティ(性的少数者)とは・・・ 性のあり方が少数派の人々を広く表す総称です

LGBT当事者の意識調査「REACH Online 2016 for Sexual Minorities」によると、約6割の性的マイノリティの人がこれまでの学校生活(小・中・高校)でいじめられたことがあると回答しています。これは命にかかわる問題です。

課題Ⅱ

性的マイノリティ当事者の方はどのような困難を感じていると思いますか。



課題Ⅲ

誰もが自分らしく生きられるように、今日からできることを考えましょう。



参考:法務省人権擁護局フロントページ <https://www.moj.go.jp/JINKEN/index.html>

学ぶポイント

すべての人が自分らしく生きられる社会をめざして

■課題Ⅰについて

私たちは、無意識に「女の子だから～しなさい。」「男の子だから～しなさい。」ということ話を話していないでしょうか？また、「女性はあるべき」「男性はあるべき」だという考えを周りの人に押し付けていないでしょうか？そうあるべきだという考えを押し付ける社会では、生きづらさを感じる人が出てきます。性別に関係なく、すべての人が自分らしく暮らすことができる社会について考えていきましょう。

■課題Ⅱについて

民間の調査によると、性的マイノリティに該当する人は、日本の全人口の5～8%、左利きの割合に近い数字だとも言われています。大事なことは数字の多少ではなく、確実に性的マイノリティの方が身近にいるという感覚です。右利きの人も左利きの人もいるように、性的マイノリティの人は身近な存在です。「自分の身の周りにはいない」と思っていないですか？もしかしたら身近な人で、差別や偏見を恐れて、伝えることができずにいる人がいるかもしれません。

■課題Ⅲについて

「自分の身の周りにはいない」と思っていないでも、誰にも相談することができなくて知らないだけかもしれません。自分たちにできることを考え、できることから始めてみましょう。

自分の性のあり方も他の人の性のあり方もお互い大切なものです。自分とは違う性のあり方であってもお互いに認め合い、「一人ひとり性のあり方はグラデーション」と理解して、すべての人が共に生きやすい社会にしていきたいと思います。そして、自分を含めたすべての人の性の多様性を大切にするために、はじめての一步をふみ出しましょう。



6色(赤,橙,黄,緑,青,紫)のレインボーカラーは、
多様な性のあり方への理解と共感を表すシンボルとして広く認識されています。

ある地区別懇談会で ～気づきから行動へ～

次の事例を参考にして、話し合い活動を進めましょう。

市民のAさんがある地区別懇談会で次のような発言をされました。

「部落差別、部落差別って言いすぎるのじゃないですか。そっとしていたほうが、部落差別はなくなると思います。また、研修の内容が部落差別問題と聞いただけで人が集まらなかった。私自身は部落差別なんてしていないし、関係ないと思っています。だから、部落差別問題以外のいじめなどの人権問題を取り上げれば、もっと人が集まると思いますが…。どうでしょうか？」

ほんの少し時間がたってから、参加者のBさんが「今の発言は、私には少し抵抗がありますが…。皆さんはどう思われますか？」と問いかけがありましたが、だれも発言する人はいませんでした。

【進め方の例】 個人でシート記入 → グループで交流 → 全体で交流

Aさんの発言を聞き、Bさんが発言しました。AさんとBさんの発言を聞き、参加者のDさん・Eさん・Fさん・Gさんは下記のように思いました。

- ① 右のシートにBさん・Dさん・Eさん・Fさんの気持ちを書きましょう。
- ② また、Bさん・Dさん・Eさん・Fさんに対するあなたの考えを書きましょう。



Aさん

部落差別、部落差別って言いすぎるのじゃないですか。そっとしていたほうが、部落差別はなくなると思います。また、研修の内容が部落差別問題と聞いただけで人が集まらなかった。私自身は部落差別なんてしていないし、関係ないと思っています。だから、部落差別問題以外のいじめなどの人権問題を取り上げれば、もっと人が集まると思いますが…。どうでしょうか？



Cさん

被差別地域に住んでいる(出身)人

……
……

今の発言は、私には少し抵抗がありますが…。
皆さんはどう思われますか？



Bさん



Dさん

何のことを
言ってるん
だろう。

おかしい。
でも……

かわりたく
ないなあ。



Eさん



Fさん



Gさん

Aさんの
言うとおりのだ。

Aさんの発言を聞いて

シート	どんな気持ちでしょう	あなたの考え
Bさん 今の発言は、私には少し抵抗がありますが…。 		
Dさん 何のことを言っているんだろう。 		
Eさん おかしい。 でも…。 		
Fさん かかわりたくないなあ。 		

学ぶポイント

部落差別をなくすことは、すべての人が安心して暮らせる社会につながります！



- (1) Aさんの発言に「そっとしていたほうが…」とありますが、それは「寝た子を起こすな」といわれる考えです。差別を受けてつらい思いををしている人に「我慢しなさい。そのうち収まるから。」という冷酷な考えにならないでしょうか。また、この考えは差別の解消に結びつかないどころか、差別の温存・拡散につながっています。
- (2) 研修内容が部落差別問題だと、参加者が少なくなるというAさんの発言には、すでに差別性が潜んでいるのではないのでしょうか。また、部落差別はしていないし、関係ないという意識も、「よそごと・他人ごと」として捉えている表れではないかと思われます。部落差別問題を正しく理解し、社会をつくっているみんなで解消に向けて取り組まなければなりません。「寝た子を**正しく起こす**」ことが大切です。
- (3) Aさんの発言は誤った発言です。しかし、差別はAさんだけがしているわけではありません。Dさん・Eさん・Fさん・Gさんのように、差別に対して無関心でいたり、傍観していたりすることで、被差別当事者のCさんにしんどい思いをさせているのではないのでしょうか。
- (4) 「差別はおかしい」「自分は差別をしない」と思っている、さらに考えて「自分は周りの人を大切にできているだろうか」「自分の言動で人を傷つけていないだろうか」と自分自身を見つめ直すことが、誰もが安心して暮らせる社会をめざして、人権を考えるうえで大切です。

2022年度 人権啓発作品



言葉
【最優秀賞】



みんなともだち
【優秀賞】



笑顔の花をさかせよう
【優秀賞】



自由に羽ばたける選択肢を
【優秀賞】

栗東市人権擁護都市宣言



人権とは人間が幸せに生きていく権利で、すべての人が生まれながらに
もっている基本的な権利です。

わたしたち栗東市民は、日本国憲法や世界人権宣言の理念にのっとり、
一人ひとりの基本的人権を永久の権利として尊重し、すべての市民が平等に
生きる権利を保障する。

よって、正しい人権意識の高揚に努め、不断の努力と実践により、相互の
人権を擁護するため、ここに栗東市を『人権擁護都市』とすることを宣言する。

平成3年3月22日